

学位論文審査申請の手引

(論文提出により学位を請求する場合) 乙



信州大学大学院医学系研究科

《 目 次 》

1. 申請資格	2
2. 学位論文について	3
3. 申請手続	4
4. 学位申請に要する費用	4
5. 学位論文の審査手順	5

(各様式)

学位申請書	様式 2	6
履歴書	様式 3	7
論文目録	様式 4	8
学位論文の要旨	様式 5	9
業績目録	様式 6	10
同意書	別紙様式 1	11
証明書	別紙様式 2	12
学位論文における共著者の役割	別紙様式 3	13
学位論文審査申請票 (乙)		14

1. 申請資格

下記の申請資格を有し、学位を申請しようとする者は、学位申請書に別に定める書類を添え、研究科長を経て学長に提出するものとする。

[1] 本学部の行う統一外国語試験に合格していること。

(過去に信州大学大学院医学系研究科の入学試験に合格した者は、統一外国語試験に合格している者とみなす。)

[2] 研究歴 (申請に必要な年数)

I 医学の課程を修了した者

1 大学院入学資格有り

基礎医学	5年以上
臨床医学	6年以上
基礎・臨床	6年以上

(本学部及び本研究科における2年間のフルタイムの研究期間 [研究生の期間を含む。] を義務付ける。)

2 医学専門学校卒業者

基礎医学	5年+2年=7年以上
臨床医学	6年+2年=8年以上

(本学部及び本研究科における2年間のフルタイムの研究期間 [研究生の期間を含む。] を義務付ける。)

II 歯学又は獣医学の課程を修了した者

基礎医学	5年+1年=6年以上
臨床医学	6年+1年=7年以上

(本学部及び本研究科における2年間のフルタイムの研究期間 [研究生の期間を含む。] を義務付ける。)

III 医学、歯学又は獣医学の課程を経ない者

その研究業績が医学に関連深いもので、研究科委員会において、特にその理由を認められたものに限り、これを受理することができる。

1 理科系の大学卒業者

基礎医学	5年+4年=9年以上
臨床医学	6年+4年=10年以上

(3年以上 (2年間のフルタイム含む) 本学部における研究期間を含み、指導教授の研究歴証明書必要)

2 その他の者

基礎医学	5年+3年+(医学部の修学年数-その者の修学年数)以上
臨床医学	6年+3年+(医学部の修学年数-その者の修学年数)以上

(6年以上 (2年間のフルタイム含む) 本学部における研究期間を含み、指導教授の研究歴証明書必要)

* 各フルタイムの2年間は、医学部に在籍、在職、在学していることを意味する。

* 規定の年限は、フルタイム研究者 (パートタイム期間は、80%加算)

* 研究歴とは、次に該当するものとする。

① 大学の専任職員として研究に従事した期間

(卒後 [医師免許取得後] 2年間の研修期間及び、医療技術短期大学部は、この規定に該当しない。)

② 大学院を中途退学した者の場合は、大学院に在学した期間

③ 大学に研究生 (専攻生を含む) として在学した期間

④ 大学に副手として研究に従事した期間

⑤ 権威ある研究施設において、専任職員として研究に従事した期間

⑥ 大学が前各号と同等以上と認める方法により、研究に従事した期間

2. 学位論文について

《内 規》(H21.6.24 から改正)

・学位論文は原則として、学位論文申請者の英文原著論文であり、印刷公表されたものであること。

・学位論文申請者が、筆頭著者あるいは筆頭著者相当であること。

ただし、共著論文の場合は、研究および論文作成の中心的役割を果たしたことが指導者により証明され(証明書様式)、共著者により同意されたもの(同意書様式)でなければならない。

・学位論文を掲載する雑誌としては、以下のものを認める。

- (1) インパクトファクター0.3以上の国際的雑誌
- (2) 信州医学雑誌(ただし英語論文に限る。)
- (3) その他、研究科委員会が認めた雑誌

その他に、参考論文(印刷公表されたもの。)があるときは、これを提出する。

(以下のものは論文としては認められないので注意すること)

(イ) 新聞記事、教育に関する記事、人物紹介、書評、随筆等に所属するもの。

(ロ) 抄録(邦文、欧文を問わない。論文形式をとっていても学会発表に関するものも抄録と見なす。)

(ハ) セミナー、シンポジウム、その他講演会のテキストないし記録等。

(ニ) 業務報告書(大学、文部科学省、厚生労働省等への研究報告等)

(ホ) 座談会記事

(ヘ) 学会記

(ト) 質疑応答(Q and A、今日の治療指針、問題集の解説等)

(チ) 著者表示が団体名で個人の著作権が認められないもの。

(リ) 学術雑誌とは認められないもの(一般雑誌等の商業紙)に発表したもの。

3. 申請手続

〔学位申請に要する書類〕【一次審査時】

- ① 学位申請書 (様式2)
- ② 履歴書 (様式3)
- ③ 論文目録 (様式4)
- ④ 学位論文の要旨 (様式5)
- ⑤ 業績目録 (様式6)
- ⑥ 学位論文
- ⑦ 参考論文 (詳細は論文目録様式4参照) } 各3部
- ⑧ 卒業証明書 (最終学歴)
- ⑨ 研究歴証明書
- ⑩ 大学院単位修得退学者はその証明書
- ⑪ 本学教授の紹介状
- ⑫ 戸籍抄本
- ⑬ 申請者の所属した研究施設の長並びに、指導者の推薦書
- ⑭ 同意書 (別紙様式1)
- ⑮ 証明書 (別紙様式2)
- ⑯ 学位論文における共著者の役割 (別紙様式3) 【共著者が11名以上の場合に提出】
- ⑰ 学位論文審査申請票 (乙) 【メール添付で提出】
- ⑱ 学位論文の掲載が国際的雑誌の場合、インパクトファクター0.3以上であることが証明される書類

上記のほかに

- 【一次審査時】②, ③, ④, ⑤, ⑯の順番で、左上ホチキス止めしたものを50部
【二次審査時】学位論文50部 (参考論文の提出は不要)

*各様式は、医学系研究科HPからダウンロードしてください。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/medicine/current/degree.html>

【提出書類のうち省略できる書類】

- I. 本学出身者で本学で研究した者 …… ⑧, ⑨, ⑪, ⑫, ⑬
- II. 本学出身者で他の場所で研究した者 … ⑧, ⑫
- III. 本学出身者でなく本学で研究した者 … ⑪, ⑬
(ただし、医学・歯学・獣医学出身者については⑨も省略可)

〔論文目録・学位論文の要旨での作成上の注意〕

- 題名が外国語の場合は日本語訳を括弧書で付すこと。
- 「学位論文の要旨」は当分の間2,000字以内とする。

〔その他注意事項〕

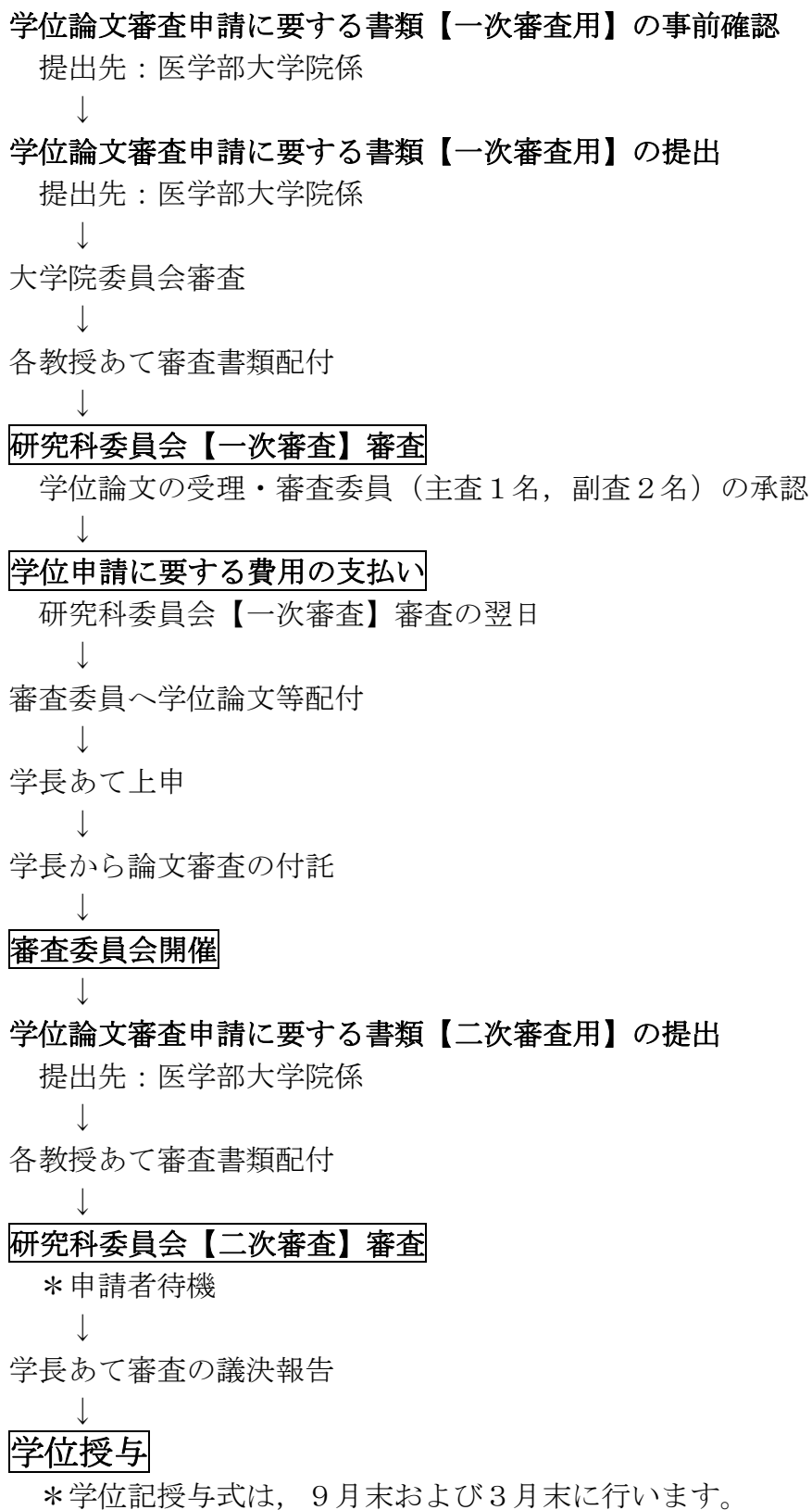
- 一次審査において配布すべき書類の作成は本人が行う。
- 学位申請に際して学位論文中の誤字の訂正は直接別冊上に行わないこと。
正誤表を作成して添付すること。

4. 学位申請に要する費用

57,000円

(一次審査終了日の翌日中に、医学部会計係に納付すること。)

5. 学位論文の審査手順



学 位 申 請 書

平成 年 月 日

信州大学長

〇 〇 〇 〇 殿

本 籍 _____

現住所 _____

申請者 _____ 印

このたび信州大学学位規程第 5 条第 2 項の規定により，博士（医学）の学位を受けたいので学位論文・履歴書に関係書類ならびに審査手数料金 57,000 円を添え提出いたしますから，御審査くださるよう申請いたします。

記

省略できる書類は，
削除する。

履 歴 書	1 通
卒 業 証 明 書	1 通
大学院単位修得者はその証明書	1 通
研究歴証明書	1 通
論 文 目 録	1 通
業 績 目 録	1 通
学 位 論 文	3 通
学位論文の要旨	1 通
参 考 論 文	3 通
本学教授の紹介状	1 通
戸 籍 抄 本	1 通
申請者の所属した研究施設の長並びに指導者の推薦状	1 通

なお，外国語については次の 2 カ国語（日本語については外国人に限る）を選択し，そのうち 〇〇 については，平成 年度第 回信州大学大学院医学系研究科統一外国語試験に合格しています。

日本人の場合，
どちらかに〇印

外国語	選択科目	備 考
英 語	〇	選択科目に 〇印をすること
独 語		
仏 語		
日本語		

信州大学大学院入試合格者の場合
「平成〇年度信州大学大学院医学系研究科博士課程入学試験」

平成 18 年度以前は，
「医学研究科」と表記

※用紙は A4 上質紙

履 歴 書

報 告 番 号	乙 第 号		
(ふりがな) 氏 名		性 別	
生 年 月 日			
本 籍			
現 住 所			
最 終 学 歴			
平成 年 月 日	○○大学○○学部○○学科入学		平成 18 年度以前は, 「医学研究科」と表記
平成 年 月 日	同上卒業		
研 究 歴			
平成 年 月 日	信州大学大学院医学系研究科研究生 (講座)		
	として入学, ○○教授の指導を受ける		
平成 年 月 日	同上退学		
職 歴			
平成 年 月 日	医員 (研修医) 信州大学医学部附属病院に採用 (科)		
平成 年 月 日	同上退職		
平成 年 月 日	○○病院に採用		
平成 年 月 日	同上退職		
平成 年 月 日	医員 (信州大学医学部附属病院) に採用 (科)		
	現在に至る		

※用紙は A4 上質紙

論 文 目 録

信 州 大 学

報 告 番 号	乙 第 号	氏 名	
学 位 論 文			
著 者 名 (共著者がいる場合は、明記すること (日本人は和名で表記))			
題 名 (題名が外国語の場合は、日本語訳を明記すること)			
平成 年 月 日発行 (予定) ○○誌 第 卷 第 号 第 頁～第 頁			
参 考 論 文			
著 者 名 (共著者がいる場合は、明記すること (日本人は和名で表記))			
題 名 (題名が外国語の場合は、日本語訳を明記すること)			
平成 年 月 日発行 (予定) ○○誌 第 卷 第 号 第 頁～第 頁			
<ul style="list-style-type: none"> ・印刷公表されたもの。(英文か邦文は不問) ・学位論文の内容と関連があるもの。 ・論文申請者が共著者であること。(筆頭者である必要はない) 			

※用紙は A4 上質紙

学位論文の要旨

系 学 (入学時の所属名を記入する)	氏 名	
(この枠内に学位論文 (日本語訳含) の題名を記入する)		
<u>(この枠内に学位論文の要旨を記載する。なお、外国人留学生に限り英文で作成も可とする。)</u> (文字数は、2,000 字以内とする)		
研究指導者 信州大学医学部教授 研究場所 信州大学医学部		教室

※用紙は A4 上質紙

業 績 目 録

氏 名

原著及び著書	発表年月日	発表機関	備 考
論文目録に記載した学位論文, 参考論文以外を記載する。	発表年月日の古いものから記載	雑誌名 第 卷 第 号 第 頁～第 頁	著者名記入 ①申請者が筆頭者の場合 信大太郎・他〇名 ②申請者が筆頭者の次に位置する場合 筆頭者・信大太郎・他〇名 ③その他の場合 筆頭者・他〇名 (他〇名の中には申請者本人も含む)

※用紙は A4 上質紙

別紙様式 1

同 意 書

平成 年 月 日

大学院医学系研究科長

○ ○ ○ ○ 殿

論文提出者氏名 _____ 印
共 著 者 氏 名 _____ 印

論文題目
「

」

上記の論文を _____ 氏が信州大学博士（医学）の学位申請の
主論文として提出することに異議ありません。

（論文は、1 回限り学位請求論文とし、共著者が再度使用することはできない。）

※用紙は A4 上質紙

別紙様式 2

証 明 書

平成 年 月 日

大学院医学系研究科長

○ ○ ○ ○ 殿

指導教員 _____ 印

論文題目

「

」

上記の論文を _____ 氏が信州大学博士（医学）の学位申請の
主論文として提出することに異議ありません。

※用紙は A4 上質紙

共著者が 11 名以上の
場合に提出するこ

学位論文における共著者の役割

共著者の人数
を記載する

申請者自身の氏名を記載する

この度、信州大学大学院医学系研究科〇〇 〇〇氏の申請のため、共著者が
12 名（筆頭著者を除く）に及ぶ理由を以下に述べます。

本研究の遂行に当たっては、複数の研究者がそれぞれの立場から研究に参画する必要
があり、これらの研究者が発表論文の共著者となりました。

各研究者の役割は以下の通りです。

共著者の氏
名を記載す
ること。

以下共著者全員について記載のこと。

〇〇 〇〇助教（信州大学医学系研究科）には、実験計画の立案、実験の遂行、結
果の解析から論文作成にわたる全過程において指導を依頼しました。

直線部分：
共著者の現
在の身分
（助教や大
学院生や医
師や講師
等）を記載
すること。
（）内は所
属機関又は
研究科名等
を記載する
こと。

〇〇 〇〇大学院学生（信州大学医学系研究科）は、動物モデル作成についての全
指導を行いました。

〇〇 〇〇研究生（信州大学医学系研究科）は、動物モデル作成についての全般的
指導を行いました。

〇〇 〇〇医師（日本赤十字病院）は、アポトーシスの解析についての指導を行い
ました。

〇〇 〇〇は、研究指導から討論に至る全般にわたり指導統括を行いました。

なお、共著者が多いですが、そのことが本論文の学位論文としての価値を損なうもの
ではありません。

二重線部分：共著者の論文作成時
の役割を記載すること。

平成 年 月 日

信州大学医学部 教室

指導教員 氏名

印

※用紙は A4 上質紙

学位論文審査申請票（乙）

申請番号	(係記入欄)				
ふりがな 申請者氏名					
学籍番号 <small>(本研究科博士課程の 在学歴がある場合)</small>				所属教室	
1次審査予定日	平成 年 月 日				
研究歴 (年数)	(係記入欄)				
最終学歴	平成	年	月	大学	学部 学科 卒業
統一外国語 試験合格年度	平成 年度第 回				
学位論文題目 及び (日本語訳)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 大学院博士課程入試合格の場合, 【平成〇年度博士課程入学】と記入 </div>				
共著者名 <small>(1コマに1名 ずつ記入)</small>					
学位論文 掲載雑誌	雑誌名				
	発行年月日				
	巻・掲載頁	第 巻	第 号	頁～ 頁	インパクト ファクター
審査委員 <small>(論文の共著者は 審査委員になる ことができない)</small>	主 査	○ ○ ○ ○ 教授			
	副 査	○ ○ ○ ○ 教授			
	副 査	○ ○ ○ ○ 教授			

注) この申請票は、申請者本人が記入し、学位論文審査申請の際に医学部大学院係あてメール添付で提出してください。

[送信先 : mdaigak@shinshu-u. ac. jp]